

図書館だより 3月号

第496号 令和8年3月1日 阿久比町立図書館
〒470-2212 知多郡阿久比町大字卯坂字栗之木谷32-4 TEL0569-48-6231

今の特集「3という数字」

今月は3月。3という数字は多くの文化で縁起のいい数字とされています。日本では、「三」は安定や調和を表し、「三種の神器」や「三本締め」など、良い意味で使われることが多い数字です。また世界においても、キリスト教で「三位一体」といった重要な概念があったり、「三度目の正直 (third time's the charm)」といった英語表現もあつたりします。今月はそんな数字の3にちなんで、3がタイトルに含まれた本を集めました。たくさんの本が集まりましたので、ぜひご覧になってください。

スライドシアター上映会

子どもから大人まで楽しめる内容です。ご家族みなでお越し下さい。

■日時 3/22 (日) 14:30~15:00 ※通常のおはなし会はありません。

■場所 図書館学習室

■演目 「すてきな三にんぐみ」「鯉にようぼう」

インターネット予約のご案内

パソコン・携帯電話からインターネット予約ができます。(図書館にある資料で、貸出中のものに限りです。)

資料の予約をするためにはパスワードが必要です。パスワードは図書館あんないカウンターで発行します。ご利用になるご本人が貸出券をお持ちになってご来館ください。

3月の図書館カレンダー

※○印は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間 火 ~ 金 10:00~18:00

土・日・祝 10:00~17:00

☆おはなし会☆

土曜日・日曜日・祝日

午後 2時 30分から

子ども向け絵本や紙芝居の読み聞かせを開催しています。

展示ホール

◆狂俳英比会作品展

3月8日(日)まで

◆スケッチ燦展

3月12日(木)~3月22日(日)

◆図書館展 読書指導グループ「ぶんぶん」展

3月27日(金)~4月18日(土)

新 着 図 書

『47 都道府県だけじゃない 著者 成美堂出版編集部[編]
日本の分け方』 出版社 成美堂出版

『世界の戦士図鑑』

著者 佐藤 俊之
出版社 ナツメ社



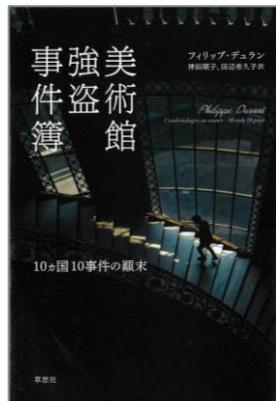
分類 291
市外局番、ナンバープレート、旧国名、海上の境界線…。ふだんはあまり意識しない、都道府県や市区町村以外の日本の様々な「分け方」をカラー地図で見やすく紹介。社会の仕組みや地域性を深掘りする。

分類 391.2
古代から中世ヨーロッパ、イスラム、ナポレオン戦争まで、歴史上の戦場を彩った多様な兵士を取り上げ、その装備、来歴、戦い方の特徴、戦術などをイラストと箱庭のような俯瞰図版とともに解説。

『美術館強盗事件簿』

『「クマのプーさん」誕生物語』

著者 ジェームズ・キャンベル
出版社 原書房



著者 フィリップ・デュラン
出版社 草思社
分類 706.7
1911年パリのルーヴル美術館から「モナ・リザ」が盗まれた事件を筆頭に、20世紀以降にヨーロッパ、アメリカ、ブラジル、エジプトの美術館で起きた名画盗難事件を描いたノンフィクション。

分類 930.2 キ
世界中で愛される「クマのプーさん」は、作家のミルンと画家のシェパードの奇跡的な出会いから始まった。世界で一番有名なクマの、始まりの日。プーさんを愛する全ての人に届けたい、決定版！

書 名	著 者	出 版 社	分 類
『本をすすめる 書評を書くための技術』	近藤 康太郎	本の雑誌社	019.9
『古代ローマの教科書』	田中 創[監修]	ナツメ社	232
『東大研究員がゼロから考えてみた「宇宙の常識」』	澤田 涼	大和出版	440
『人にちょっと話せるようになる「昆虫学」』	盛口 満	ベレ出版	486.1
『醤油大全』	金内 誠	東京堂出版	588.6
『美しき日本の土壌図鑑』	加藤 拓	家の光協会	613.5
『人生がちょっとよくなる文章術』	斉藤 洋	講談社	816
『日本ミステリ新世紀MAP』	若林 踏	実業之日本社	910.2 リ
『沈黙と爆弾』	吉良 信吾	小学館	913.6 キ
『朝鮮漂流』	町田 康	新潮社	913.6 マ
『今日もぼーっと行ってきます』	中島 京子	KADOKAWA	915.6 ナ

※新着図書はこの他にもたくさんあります。ぜひ一度町立図書館新着図書コーナーをご覧ください。
※新刊のリクエストも受け付けております。新しく出た本では是非図書館に入れてほしい本がありましたら、カウンターに予約票でリクエストをお願いします。なお、リクエストされたものが必ず所蔵されるとは限りませんのであらかじめご了承ください。

図書館の資料は、町の大切な財産です。書き込みや切り取り、ページの折り曲げはしないでください。図書館の資料を汚してしまった、濡らしてしまった、破ってしまった場合は、必ず返却の際カウンターに申し出てください。資料の汚破損や紛失につきましては、弁償していただく場合があります。